



ゆりぐみだより

2018年 8月 第2号

照りつける太陽の下、真夏の暑さにも負けないくらい元気いっぱいの子ども達。水遊びやお泊り保育、夏祭りなど夏ならではの行事や遊びを通して、楽しく過ごしていきたいと思ひます。

まだまだ暑い日が続きますので、水分補給や休息を取りながら体調管理に気をつけていきたいです。



楽しかったプール遊び



6月に入ってすぐに始まった海洋センターでのプール遊び。「もうすぐプールだよ」と子ども達に伝えると、「やった〜!」と大喜びで、楽しみで仕方がない様子でした。

海洋センターでは、大好きなぞうの滑り台で遊んだり、お友達と手を取り合っ一緒に遊んでいました。すみれぐみの時は、水が怖くて恐る恐る入っていた子も、今では友達と水をかけあって遊んでいる姿に成長を感じます。中には、「泳ぐ練習するから見ててね!」と言って、顔をつけてバタ足をして潜っている子もいて驚いてしまいました。

海洋センターで行うプール遊びが終わり、感想を聞いてみると「楽しかった! また行きたい」とみんな口々に言っていました。これからも、水遊びや泥遊びなどをして楽しく過ごしていきたいと思ひます。



大きくなあれ!

6月の中旬にあさがおの種まきをしました。「去年のゆりぐみが育てていたあさがおの種だよ」と伝えると「え〜そうなの! 何色のお花が咲くのかな?」とウキウキした様子でした。プランターにみんなで種まきするその姿は真剣で、一人ずつ小さな手で大切そうに種を持って、種まきをしていました。

毎日の水やりは、お当番のうさぎ・くま・ライオン・ぞうグループに分かれて順番で行っています。数日後、芽が出ると嬉しそうに、「もう出てきた!」とびっくりしていました。雨の日でも、「今日水やりは?」と聞いてくる子ども達です。今年は暑さのせいで成長が遅いですが、毎日水をあげて大切に育てているので、早く花が咲くところを見せてあげたいです。

これからも、身近な生き物や植物に触れて、沢山の発見が出来るきっかけを作っていきたいと思ひます。

優しい子ども達



外遊びをしていたある日のこと。小さいクラスのお友達が砂場のおもちゃの取り合いをしていました。「あっ!」と思ったその時、ゆりぐみのお友達が「じゃあ、じゃんけんしてごらん」と言って、仲裁をして仲直りまでさせてあげていたのです。その場にいた先生達みんなで褒めると、少し照れた様子で嬉しそうにしていました。

また別のある日、おやつ後にテーブルの片付けをしていると「先生重いでしょ」と言って男の子はテーブルを持とうとしてくれました。また、掃き掃除をしていると女の子は「ちりとりやる!」と言っていつもお手伝いをしてくれるのでとても助かっています。

普段から、小さいお友達に優しくしたり、お手伝いを率先して行ってくれたりする姿がとても頼もしく思うのと同時に、お兄さん、お姉さんになったなど日々成長を感じています。